

— 事業計画 —

1.1 コミュニティの展望 (要約)

1) 指定管理者として花巻中央振興センターの施設運営を行う。

2) 市が実施してきた生涯学習講座の内、振興センター単位で実施のものは地域コミュニティが独自に行う。

—— (そして) 情勢は『今後の社会教育行政の再構築のイメージ図』[\*1] に示す方向にあるから (次の(3)に続く) ——

3) 「コミュニティ会議の位置づけ」と「生涯学習事業を担う役割(の意味)」を『新たな視点で捉えなおす』ことが必要 (事業の方向性)。

—— (したがって) コミュニティ会議は、具体的な未来像を持ち活動を積極的に進める ——

— 実施報告 —

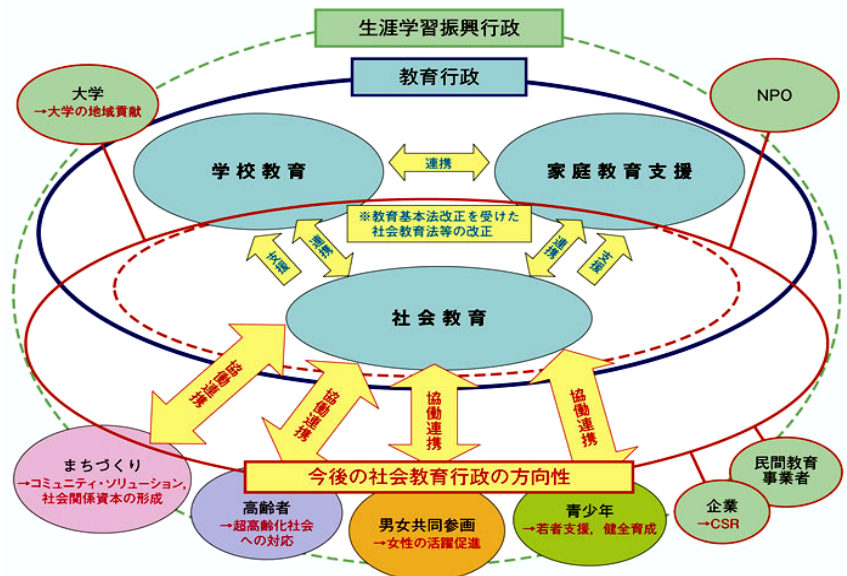
1) 業務上の問題も無く、平常に運営された。市担当者から事務上の確認を2月14日(火)に受け、重度欠陥も無く、妥当の判断を受けた。

2) 平成28年度に限り交付される生涯学習予算による『講座』は予定どおりに実施した。

しかし、平成29年度から生涯学習分の交付金は無くなる一方、地域主体の生涯学習は自由に展開できることから、地域と生涯学習、社会教育の解釈 [\*2] が大切になるとして、次の 3) の方向性を設定した。

3) 毎年命題とする「ハードからソフトへ」の事業移行は無く、結果として物質の補充に終わり、前項の2)を前提にした生涯学習事業(広義)[\*2]の実施はなかった[\*3]。

\*1] 図表 2-2-1 今後の社会教育行政の再構築のイメージ図



\*2] 単に講座を指す狭義の生涯学習  
社会教育上の広義の生涯学習  
地域活動における社会教育  
(地域活動=コミュニティ会議の任務)

\*3] 方針・事業計画に基づき予算組みした  
社会教育事業を実施せず、その分、物質  
補充を優先する事業展開となった。  
(決算内容)

— 事業計画 —

1.2 キーワード (要約)

- 1) 要求するまちづくりから 提案するまちづくりへ  
—— これはよく言われていることですが、「する」はなかなか難しいものです。
- 2) 人を育て 人が育つまち  
—— まちづくりは人づくりとも言われます。かの後藤新平は、『金を残すのは下だ、仕事を残すのは中だ、人を残すのは上だ』
- 3) 生涯学習・文教地域  
—— お年寄りの余暇活動だけが生涯学習ではありません … 地域の生涯学習をコミュニティ自ら担います。

1.3 事業計画 (要約)

- 0) 事業を次の三つに集約し、従前の各専門部会は有機的に連携する。
- 1) 安全で快適なまちづくりをめざし、生活環境の向上を補助する事業を行う
- 2) レクリエーションを通じ心身の健康をめざし、親睦と交流を図る事業を行う
- 3) 生涯学習を軸にした人づくりをめざし、社会教育事業を行う
- 4) 補助金要望や事業企画は、公益性、必要性、緊急性等から専門部会が審議し、役員会で適宜決定し、執行する。

— 実施報告 —

- 1) 要求のみに終わった。
- 2) 人づくりにつながる事業はしなかった。
- 3) 前の 1.1.1 3) のとおり、従前の講座は開設したが、新規提案事業は行わなかった。

中には何年も言われ続けているものもあるが、次の◎命題をキーワードにし、1.3事業計画に繋げるものであった。

- ◎後世に残すまちづくり ◎物買い事業の是正  
◎ハードからソフトへ ◎人づくりはまちづくり  
◎社会教育の再構築 ◎地域創生

これらは、地域づくりの基本として[\*4]、要点は今後も継承する。

\*4] 「文教地域」は中央地区の特色。人づくり、ソフト面の充実は、地域づくりの本筋 地域特色を生かした事業 になりうる。中央地区の繁栄は、城下で、役所が有り、学校が有り、病院が有り、新興製作所が有ったからという歴史的順番は無視できない。

- 0) 三つに集約した事業展開は無く、従来どおりの専門部会体制及び、事業採択のみとなった。
- 1) 防災防犯やごみ集積に関する変更改修経費は通常の予算執行であった。
- 2)と3)と別々に括った「レクリエーション」と「生涯学習」[\*7]だったが、0)に記したとおり、保健福祉は『唱歌と童謡…』を実施し、教育振興は『交流運動会』と『うちわピンポン…』(ただし、交流運動会は雨天中止)のみを事業採択し、事業計画3)は実施しなかった。

\*7] 湯のまちホット交流サービス事業を利用し福祉となっている『唱歌と童謡…』だが、内容は、『交流運動会』『うちわピンポン…』と同様レクリエーション。

## 主な行事と活動

日 時	内 容	人数	場 所	備 考
平成28年				
4. 15 (金) 18:00	ボンボリ点灯式   役員会(1)	25名	桜木町公民館	懇親会 桜木町公民館
5. 18 (水) 18:30	市政懇談会	40名	中央振興センター	
20 (金) 18:00	専門部会 全体会	15名	まなび学園	
6. 10 (金) 18:30	専門部会 申請書審議	25名	中央振興センター	
17 (金) 11:00	三役会	7名	中央振興センター	
23 (木) 18:30	交流運動会実行委員会	15名	中央振興センター	
27 (月) 18:30	役員会(2)	28名	中央振興センター	補助申請承認
7. 1 ~ 29	はなまき宵宮	∞	各地	
12 (火) 15:00	コミュニティ会議研修会	1名	まなび学園	会長、事務局次長
17 (日) (9:00)	中央地区交流運動会(第4回)	—	(花巻小学校校庭)	雨天中止
8. 19 (金) 18:30	役員会(3)	23名	商工会議所	懇親会 やすふじ
10. 4 (火) 18:30	専門部会 第2期申請審議	25名	中央振興センター	
7 (金) 11:00	三役会	5名	中央振興センター	
11 (火) 18:30	役員会(4)	25名	中央振興センター	
14 (金) 13:30	岩手県高齢者活動補助金説明会	1名	アイーナ(盛岡)	事務局
11. 4 (金) 13:30	子どもと地域ワークショップ(1)	2名	まなび学園	事務局男1,地域女1
8 (火) 18:30	教育振興部会ピンポン大会打ち合わせ	7名	中央振興センター	
8 (火) 19:00	まちづくりファシリテーション講座(1)	1名	まなび学園	事務局
13 (日) 9:00	うちわピンポン大会(第8回)	110名	花巻小学校体育館	
18 (金) 9:30	唱歌と童謡を楽しく歌う集い(第8回)	36名	山の神温泉 優香苑	
12. 9 (金) 11:30	三役会	7名	中央振興センター	
12 (月) 18:30	まちづくりファシリテーション講座(2)	1名	まなび学園	事務局
16 (金) 18:30	役員会(5)	22名	東町公民館	懇親会 東町公民館
平成29年				
1. 24 (火) 16:30	コミュニティ代表者会議	1名	ホテル花城	会長
28 (土) 13:30	コミュニティ会議研修会	8名	花巻市交流会館	役員
30 (月) 13:30	生涯学習研修会	1名	中央振興センター	事務局
2. 2 (木) 13:30	子どもと地域ワークショップ(2)	2名	花巻市交流会館	事務局男1,地域女1
10 (金) 11:00	企画委員会(三役及び監事)	6名	中央振興センター	総会準備会議
14 (火) 10:00	コミュニティ会議事務確認(花巻市)	市2名	中央振興センター	事務局対応
3. 17 (金) 11:00	企画委員会	6名	中央振興センター	総会準備会議
21 (火) 13:30	生涯学習講師研修会	1名	まなび学園	事務局
4. 4 (火) 11:00	会計監査   企画委員会	6名	中央振興センター	総会準備会議
7 (金) 18:30	役員会(6)		中央振興センター	

○ パソコン会 4/2-土,9-土,16-土,23-土,30-土,5/14-土,21-土,28-土 | 計8回 | まなび学園 | 3~20名 延98名

□ ヨーガ教室 5/16-月,30-月,6/10-金,27-月,7/11-月,29-金,8/8-月 | 計8回 | まなび学園 | 11~14名 延88名

□ 自然探訪教室 6/1-水, 7/4-月, 9/26-月 | 計3回 | 各地 | 11~18名 延43名

□ こどもいけばな教室 6/48-土,7/16-土,8/20-土,9/17-土,10/29-土,11/26-土,12/17-土,1/21-土,2/18-土,3/11-土  
計10回 | まなび学園 | 6~12名 延101名

□ 3B体操教室 12/7-水,12/21-水,1/11-水 | 計3回 | まなび学園 | 13~15名 延42名

○は試行事業として経費は総務費から □は特別予算の生涯学習交付金で実施